資料７保護者等アンケート質問項目（案）

〇白鷹町における小学校４校のうち、蚕桑小学校は令和 10 年度から、東根小学校は令和 12 年度から、複式学級（※）となることが想定されています。

〇現行の町小・中学校配置計画（H23.3 策定）では、「複式学級」の編制が見込まれる段階で小学校の在り方についての再検討を進めることとしており、実際に保護者や地域の皆様から様々な場面で検討の必要性について意見をお伺いしております。

〇このような中で、町教育委員会では、社会情勢の変化（少子高齢化、DX・ICT の普及、コミュニティセンターへの移行など）を踏まえ、学校配置等の土台となる「子供たちにとってよりよい教育環境の在り方」について、皆様のご意見をお伺いしたいと考えております。率直なご意見をお聞かせください。

【※複式学級】
児童生徒の数が、国が定める学級編制の標準（2 学年で 16 人、小学校 1 年生を含む場合は８人）に達しない場合に、２つの異なる学年を合わせて１つの学級として編制したものを指します。担任の配置は学級で１名となります。

１家庭１回答でお願いいたします。

問１ お住まいの小学校区はどこですか。（１つ選択）
□蚕桑 □鮎貝 □荒砥（荒砥・十王・鷹山地区） □東根

問２ お子様は次のどれにあてはまりますか。（あてはまるものすべてを選択）
□就学前 □小学生 □中学生

問３ 学校教育を通して、本町の子供たちがどのような人に育ってほしいですか。（主なもの２つを選択）
□ 確かな学力を身に付けた人
□ 主体的に社会に参画しようとする人
□ 互いに尊重し合う思いやりのある人
□ 明るく健康的な生活を営む人
□ 郷土の自然、歴史、文化、産業を大切にする人
□ 自由記述（ ）

問４ これからの子供たちの教育環境や学校のあり方について、あなたはどちらに最も重きを置きますか。（どれか１つを選択）
□ 手厚い指導や、温かくアットホームな人間関係の中で落ち着いて育つこと
□ 多様な意見に触れて切磋琢磨できることや、クラス替え・スポーツ・行事などの選択肢が広がる環境で育つこと
□ どちらともいえない

→その理由を教えてください。
（ ）

問５　今後、複式学級となる学校が見込まれる中で、「学校や学級の在り方」について、あなたの考えに近いものをお選びください。（どれか１つを選択）

□　複式学級になったとしても、現在の学校の場所や規模を維持した方がよい

□　子供たちの多様な経験や集団活動の確保のため、学校の統合や再編を検討した方がよい

□ 自由記述（　　）

→その理由を教えてください。

（　　）

問６　これからの学校教育の充実に向けた「地域の関わり」について、どのような観点を重視すべきだと思いますか。（主なもの２つを選択）

□　地域住民等との交流
（地域の専門家やボランティア、様々な大人と触れ、豊かな人間性や社会性を育むこと）

□　郷土学習の推進
（地域の自然や歴史、文化、産業などに触れ、ふるさとを知ること）

□　子供の安心できる居場所づくりと見守り
（登下校や放課後、日常の活動などにおいて、地域住民が温かく見守り、安心して過ごせる環境を支えること）

□　自由記述（　　）

問７　今後の学校の在り方や、子供たちの教育環境についてのご意見を自由にお書きください。